

名古屋市男女平等参画推進センター・女性会館

# イーブルなごや ニュースレター

2015年10月20日発行（不定期）

イーブルなごや・フェスティバル 2015 を 5/29～6/27 に開催しました。  
下記の写真はその様子です。



イーブルなごや・フェスティバル2015 特別講演会 <概要>

## 笑って考えるジェンダー論 ～家庭のこと・仕事のこと・未来のこと～

講師：瀬地山 角 氏（東京大学教授）

日時：平成27年6月26日（金）13:30～15:30 会場：イーブルなごや 3F ホール



「子どもを産む」のは生物学的性差ですが、「子どもを育てる」のは社会的性差（ジェンダー）であり、「子育てをするのは圧倒的に女性」というのは日本の社会の中で人

が作ってきたことに過ぎません。人が決めたことであれば、人と人が相談して変えることができます。それがジェンダーの概念の重要なポイントです。

これからの日本は高齢社会になって働く人が減り、支えられる方が増えるので、働く人を増やす政策が必要になりますが、日本の社会で可能性のある労働力は、高齢者、専業主婦、外国人の三つしかありません。

高齢者に関しては、「60代は現役」という社会をつくらなければなりません。高齢者の就業率が高い県は医療費が少ないという傾向もあり、日本の高齢者は働く意欲があって、働くことを良しとする文化もあるので、もっと高齢者の就業が進んで良いはずですが。

専業主婦に関しては、実は男性の家事・育児時間の少なさが問題です。父親が家事・育児を「手伝う」という固定的な性役割分業の考え方から、子育てのコストが女性にのみかかるように見えてしまい、企業側が男性の労働力の方を安いと思って女性の雇用を敬遠するような社会になると、社会の再生産が不可能になり、日本全体が子育てのできない社会になってしまいます。そうならないように男性も家事・育児に携わるべきです。

逆に言うと、夫だけが働く一頭立て馬車体制は高度成長期の遺物であり、少子高齢社会はそれでは回らないので、妻も働く二頭立てにしなければなりません。日本の女性正社員の平均年収を約350万円とすると、夫が残業をせずに帰宅して家事を分担し、妻がフルタイムで就労した場合、年間所得が350万

円増えることになります。言い換えると、フルタイムで働き続けた場合に生涯賃金が2億円になる女性が、出産と同時に正社員の職を辞めると1～2億円のマイナスになるわけです。

もはや男性の稼ぎだけで家計が成立する時代ではありません。20代～40代の男性の死因のトップは自殺ですが、これは一頭立て馬車の重荷が男性の命を縮めている可能性があります。「優しくって頼りがいのある人」が女性に人気があるそうですが、優しい人＝自分の意見を聞いてくれる人を選ぶなら、相談して物事を決めることを選択しているわけですから、そこには責任が伴うことを女性も分かってほしいと思います。このようにして、男性側も肩の荷を下ろしていくことが必要です。

1999年6月に男女共同参画社会基本法ができましたが、その前文には「性別にかかわらず」とあり、異質平等論を否定しています。仕事を性別で区切る必要は何もありません。しかし、その考え方はまだ浸透しておらず、男女の賃金格差や、女性の高等教育への進学率の低さ等から、日本は国際的に異常な後進国となっています。これでは、国際社会で発言力を持ってません。



これからは、男女共同参画の観点から、少子高齢化に合わせた、皆で働く新しい社会を創っていかねばならないのです。

※要約の関係上、随所にあつたお笑いの箇所は割愛しました。

（文責：イーブルなごや指定管理者アイ・コニックグループ）

# イーブルなごやは、女性や男性の活躍を応援しています。

子育て中のパパ・ママを対象にした講座を開催しています。(全講座託児付)

## パパママ一緒に！ゆったり子育て ～イヤイヤ期を乗り切ろう！～

H27/9/5、9/12、9/19 (土) 10:00~12:00

子どもが大きく成長するのに大切だけれど、少し大変でもある1~2歳のイヤイヤ期について学び、楽しく乗り切るスキルを学びました。



## オトコのスマートライフ革命

～ワークライフマネジメント&コミュニケーションを実践する～

H27/2/1、2/8、2/15 (土) 13:30~16:30

仕事でも家庭でも役立つコミュニケーションや印象アップの表情・歩き方・着こなしを習得する講座を開催しました。



## 職場復帰準備セミナー1・2

H27/5/15 (金)、9/8 (火) 10:30~14:30

育児休業中の方を対象に、働くママ向けのお話、名古屋市の子育て支援・サービス、保育園での子どもの成長、先輩ママのお話等、スムーズな職場復帰をするためのコツやヒントを学びました。



## パパと一緒に！はっぴーたち

H27/5/30、7/4 (土) 10:30~12:00

2か月~1歳位のお子様とパパ(ママも一緒に可)を対象に、ベビーマッサージに音楽を取り入れたコミュニケーション法を学ぶ講座を開催しました。



※平成27年度後期講座でもパパ・ママを対象にした講座を募集中です。詳細はイーブルなごやホームページをご覧ください。

講座に参加する方、講座受講や学習支援託児に関心のある方を対象に、「託児室で遊ぼう」を開催しています。

## 託児室で遊ぼう

H27/8/28 (金) 10:00~

講座に参加する方や講座受講、学習支援託児に関心のある方を対象に、託児について知っていただけるように、託児室で親子で遊ぶ会を開催しました。託児は、託児の会「たんぽぽ」(女性会館施設ボランティア)が主に行っています。



# 男女平等参画推進室からのお知らせ

## ○次期「男女平等参画基本計画」策定について

名古屋市では男女共同参画社会の実現をめざすため、名古屋市の平等参画の推進に関する基本計画である「名古屋市男女平等参画基本計画2015」に基づき、その推進を図ってきました。

この計画期間が平成27年度で満了することから、第7期名古屋市男女平等参画審議会に対し、平成28年度以降の次期「男女平等参画基本計画」策定に向けた基本的な方向性及び取り組むべき施策等について諮問しました。

名古屋市では今秋冬に予定されている答申を基に次期計画の策定を進めていきます。



▲名古屋市新開副市長から諮問を受ける審議会の吉田会長

## ○名古屋市女性の活躍推進企業認定・表彰制度

名古屋市では女性がいきいきと活躍できるような取組をしている企業を認定し、その中で特に優れた取組をしている企業を表彰しています。平成26年度までに認定された企業は56社に上ります。今年度の認定企業について審査の後、平成27年1～2月に認定・表彰式を予定しています。今後の予定や、認定企業の取組内容・表彰理由について、市公式ウェブサイトでご覧いただけます。



名古屋市 女性の活躍 検索

### 平成26年度の表彰企業（50音順）

最優秀賞：(株)三菱東京UFJ銀行

優秀賞：安心生活(株)

損害保険ジャパン日本興亜(株)

第一生命保険(株)

中部テレコミュニケーション(株)

東海東京証券(株)

日本特殊陶業(株)

(株)リクルートマーケティングパートナーズ



▲平成26年度の認定・表彰式の様子

## ○「リケジョの進路！きっかけシンポジウム」開催報告

（あいち男女共同社会推進・産学官連携フォーラム（愛知県・名古屋市・愛知県経営者協会・名古屋大学）共催）

8月20日に県内の女子中高生・女子大学生を対象に、科学者や技術者など理系の魅力を伝えるシンポジウムを開催しました。講演会やパネルディスカッションに加え、企業・大学ブースの出展もあり、多くの未来のリケジョに理系の進路を考えるきっかけとしてもらいました。

【名古屋市総務局男女平等参画推進室】

電話 052-972-2234 FAX 052-972-4112

### イーブルなごや

（名古屋市 男女平等参画推進センター・女性会館）

指定管理者アイ・コニックグループ

〒460-0015 名古屋市中区大井町7番25号

TEL(052)331-5288 FAX(052)322-9458

ホームページ： <http://e-able-nagoya.jp/>

